



令和3年度は初のオンライン講座で実施！

指導者として持っておきたいこの資格、合格のコツ教えます

環境教育インストラクター

『応募資格取得セミナー』

足かけ3年目のコロナ禍。様々な会議や講座、体験学習等が中止に追い込まれる一方、新たにZoom等によるオンラインでの実施へと変わってきました。当協会の定例会も、オンラインで毎月行われています。

今回は、令和4年3月13日に開催した初のオンライン講座「環境教育インストラクター応募資格取得セミナーふくおか」について報告します。

この講座は、環境大臣登録人材事業等認定のNPO法人環境カウンセラー全国連合会（ECU）登録の指導者となる応募資格取得のためのセミナーで、全国で数か所開催されています。本セミナーを受講された方には、申請に必要な修了証が交付されます。環境教育インストラクターになろうとする方は、交付から3年以内の受講証明書を持つことが、ECUの書類審査を受ける要件になります。

「環境教育インストラクター応募資格取得セミナーふくおか」プログラム

- 講義1 「環境教育インストラクターの必要性について」
- 講義2 「体験学習開催時のリスクマネジメントについて」
- 実践事例紹介 「小学校における生物多様性の保全に関する環境教育事業」
講師 一般社団法人まほろば自然学校 代表理事 岩熊志保氏
- 講義3 「環境教育指導者に求められるもの」
- ワークショップ 「環境教育実施計画書を作成してみよう」
- 環境教育インストラクター認定審査のポイント
- 環境教育インストラクター資格認定手続きの説明・修了証書交付の手順



【実施報告】

理事 近藤 哲司

○ はじめに

手ごたえと達成感を得ることができた平成29年12月の第2回セミナーから約4年ぶりに第3回セミナーを開催いたしました。

○ セミナーの様様

受付後、受講者及びスタッフの接続状況を確認。受講者の構成をみると、前回参加の2つの団体から4人の申し込みでした。上記のプログラムに則り、精鋭の講師陣のわかりやすい説明と熱心な受講者により有意義なセミナーとなりました。

○ おわりに

コロナ禍での困難な状況にも関わらず、機運が高まり、満を持して開催が決まったセミナーでした。前回同様

「自前の会員の手によって完結する」ことができました。

ただ、今回の課題は、事前のスタッフ会議での運営に関する討議が不十分であったことと、告知に関する工夫がもっと必要であることの2点であることがわかりました。次回は、新たな統括責任者の下、受講の皆さんにご満足いただける運営を心がけていただきたいと思います。

「教育とは、知識や技能を教え込むのではなく、自分を含む人を育てるもの」との視点に立った活動を基本に据え、応募資格取得セミナーの単発開催だけでなく、その後のフォローアップのための企画を検討し、継続的な人材育成事業の確立につなげようとの理念は継続いたします。

このセミナーの開催にご協力いただきましたすべての方に感謝いたします。ありがとうございました。



活動報告

小学校における

生物多様性の保全に関する環境教育事業

会員 岩熊志保（一般社団法人まほろば自然学校代表理事）

しぜん・いきものを通した環境教育を推進してきて17年目になります。私自身いきものが好きで、保全を目的にいきものにふれあうことを手段とした環境教育を進めてきました。

休日にいきものが好きな子どもたちを集めて、昆虫採集をして標本を作成したり、ほ乳類の調査をしたり、川で水にふれあいながらいきものを採集したりと、様々なことをしてきました。

活動を進めていく中で、いきものが好きな子どもたちは放っておいてもどんどん成長していく姿を目の当たりにし、いきものに興味関心のない子どもたちにこそ「知る」機会を持ってもらうことが重要ではないかと思うようになりました。



そこで、いきものに関心のあるなしに関わらず子どもたちが通う「小学校」、ここにターゲットを絞って動き始めました。以前からたまに小学校で授業をする機会があったのですが、その時だけの関わりで継続性はありませんでした。細く長く続けていくことを念頭に、多忙な現場の先生に負担をかけない、授業の妨げにならないなどを徹底して、少しずつ現場の先生の理解を得ていきました。4人の子の母となったことも強みとして積極的に学校にアプローチを行いました。地元太宰府市内の小学校で理解が進み、市の環境課との連携も取れ始めると、小学校教員の移動がある春日市、大野城市、筑紫野市にも波及していきました。



現在、この4市の環境課と連携し、事業として『小学校における生物多様性の保全に関する環境教育事業』を進めることが出来ています。形態は委託、共働事業、出前講座利用など様々ですが、昨年度で4市以外の小学校も含め19校、2022年度は24校の小学校で理科、生活科、総合的学習の時間、社会などで「いきもの専門家」として授業のコマをいただき、しぜん・いきもの環境教育を進めています。

授業の流れをpushしつつ、外来種の問題や生物多様性の話、温暖化によるいきものの変化などを学年に応

じて授業に組み込んでいき、児童そして先生に伝えています。専門的な話を学年に応じてすることで「知る」タネを蒔くことを徹底して授業に臨んでおります。児童の反応、そして何より先生方の反応から手ごたえを感じ、普及啓発の大切さも実感しています。

今後も状況に応じて学校現場が何を求めているのかをしっかりと見逃さずに環境教育事業を進めていきます。



表彰

受賞おめでとうございます！

★環境大臣表彰「令和3年度環境省地域環境保全功労者」★

ふくおか環境カウンセラー協会 理事 篠原 貴美恵 氏

【主な功績】

食から環境を考えることを主軸においた活動を23年間にわたり実施。子どものうちから環境問題について考える機会を提供する講師活動を続けている。

今年度もコロナ禍のため環境大臣による表彰式はなく、替わって令和3年7月8日の伝達式で、井上澄和 春日市長から表彰状をお受け取りになったそうです。

★県知事表彰「令和3年度福岡県循環型社会形成推進功労者」★

ふくおか環境カウンセラー協会 理事 川島 伸治 氏

【主な功績】

多くの幼児・児童を対象に、資源ごみの分別や回収について楽しく学べる、クイズ形式や体験学習形式を取り入れた啓発・教育活動を行っている。

また、外国の飲料容器にも日本のリサイクルマークに似た表示があることを示すなど、子供たちが環境問題を世界的な規模で捉えられる教育プログラムを作成している。

書評

最近、地球が暑くてクマってます。

—シロクマが教えてくれた温暖化時代を幸せに生き抜く方法—

著者：水野敬也＋長沼直樹 監修：江守正多（国立環境研究所）
発行：（株）文響社 定価：本体 1,450 円＋税

理事 川島 伸治

全編カラー。シロクマ親子の写真がテンコ盛り。誰もが、本書を手にとってパラパラとページをめくると「子ども用の本だね」と思うことでしょう。しかし内容を読み進めると段々と分かってきます。「これはすごい、環境の専門書というより哲学書だ！」と。

それもそのはず。本書は、国立環境研究所の江守正多氏の監修によるもので、シロクマの親子が案内人となり、地球温暖化の現状や対策、様々な情報など



専門的な事柄を子どもたちにも分かり易く書かれています。また、私たちにできる地球温暖化対策として「選挙に行って投票する」ことだとも言っています。

“なぜ投票に行くことが温暖化対策になるの？”と思われるかもしれませんが、それは温室効果ガス削減に向けて発電方法を転換したり、新たな制度や法律を整備したりするには『国』を動かす必要があるからです。つまり、地球温暖化対策に関する意識の変容が行動変容へととなり、それが社会変容へとつながることなのだと思います。なんとESD的なことなのでしょう！

そして、その目指す世界とは、ジョン・レノンが楽曲「Imagine」で夢見た世界であり、キング牧師が演説「I have a dream」で夢見た世界であるとも書かれています。

その他、「ライフスタイル」「ビジネス」「コミュニケーション」のカテゴリ一別に、私たちにも身近にできる温暖化対策も真面目に、しかも分かりやすく書かれていますので、ご心配なく。

新会員紹介



岩熊志保(一般社団法人まほろば自然学校 代表理事)です。

大学では昆虫の行動生態学を学び、生物調査会社に就職。そこでは、昆虫および環境教育を担当していました。

2005(平成 17)年に「まほろば自然学校」を設立し、代表に就任。様々な切り口でぜん・いきもの・環境をテーマとした環境教育プログラムの企画・実施や自然環境調査(生物調査)、環境設計・保全活動などの活動を実施しています。

太宰府市在住で、4児の母です。

どうぞ よろしく！

事務局より

ホームページをリニューアルしました！

<https://fukuoka-eca.org/>

当協会のホームページのサイトが新しくなりました。

表紙には、福岡県の豊かな海や森、花、街の様子などの美しい写真がローテーションされます。

内容も、最新情報やお知らせ等が前面にありますので、皆様も様々な情報をもってアクセスしてください。

また、入会申込書も、トップ画面から入れるようになっています。

◆会費納入のお願い

「ふくおか環境カウンセラー協会」は会員の皆様の会費で運営されています。また、全国連合会費も会員数に応じて支出しています。会費未納の方は至急納入してください。

年会費 3,000 円 振込先:郵便貯金総合通帳「ぱるる」

記号 17410 番号:13271061 名前:ふくおか環境カウンセラー協会

◆準会員 並びに 賛助会員 募集

準会員:会費(1口2千円) 賛助会員:会費(1口1万円) 学会会員:会費なし

発行責任者: 依田 浩敏 (編集責任者: 森本美鈴)

連絡先: 〒813-0017 福岡県福岡市東区香椎照葉2-3-36

TEL/FAX:092-672-9911 メールアドレス: feca.office@gmail.com